



東京ガス株式会社 2006年度決算説明会

2007年4月26日

このプレゼンテーションに掲載されている東京ガスの現在の計画、見通し、戦略、その他の歴史的事実でないものは、将来の業績に関する見通しであり、これらは現在入手可能な情報から得られた東京ガスの経営者の判断に基づいております。実際の業績は、さまざまな重要な要素により、これら業績見通しとは大きく異なる結果となりうることをご承知おきください。実際の業績に影響を与えうる重要な要素には、日本経済の動向、急激な為替相場、原油価格の変動ならびに天候の異変等があります。

2006年度決算の概要



決算総括

■2006年度決算のポイント

<FY05実績比 増収増益>

- ・ 原材料費調整制度による料金単価増 (+)
- ・ 工業用を中心としたガス販売量の増 (+)
- ・ 退職手当数理計算上の差異の減 (+)

<当初見通し比 増収増益>

- ・ 原材料費の減 (+)
- ・ 工業用を中心としたガス販売量の増 (+)
- ・ コストダウンによる諸経費の減 (+)
- ・ 安全対策・電化対抗等の政策経費の追加投入 (-)
- ・ 連結子会社による利益増 (+)

■単体経常利益 当初見通し比 要因分析

スライド単価増等によるガス粗利増	+208億円
人員減等による諸給与減	+30億円
修繕費・需要開発費増等による諸経費増	▲26億円
営業雑・附帯収支の悪化	▲14億円
営業外収支改善	+30億円

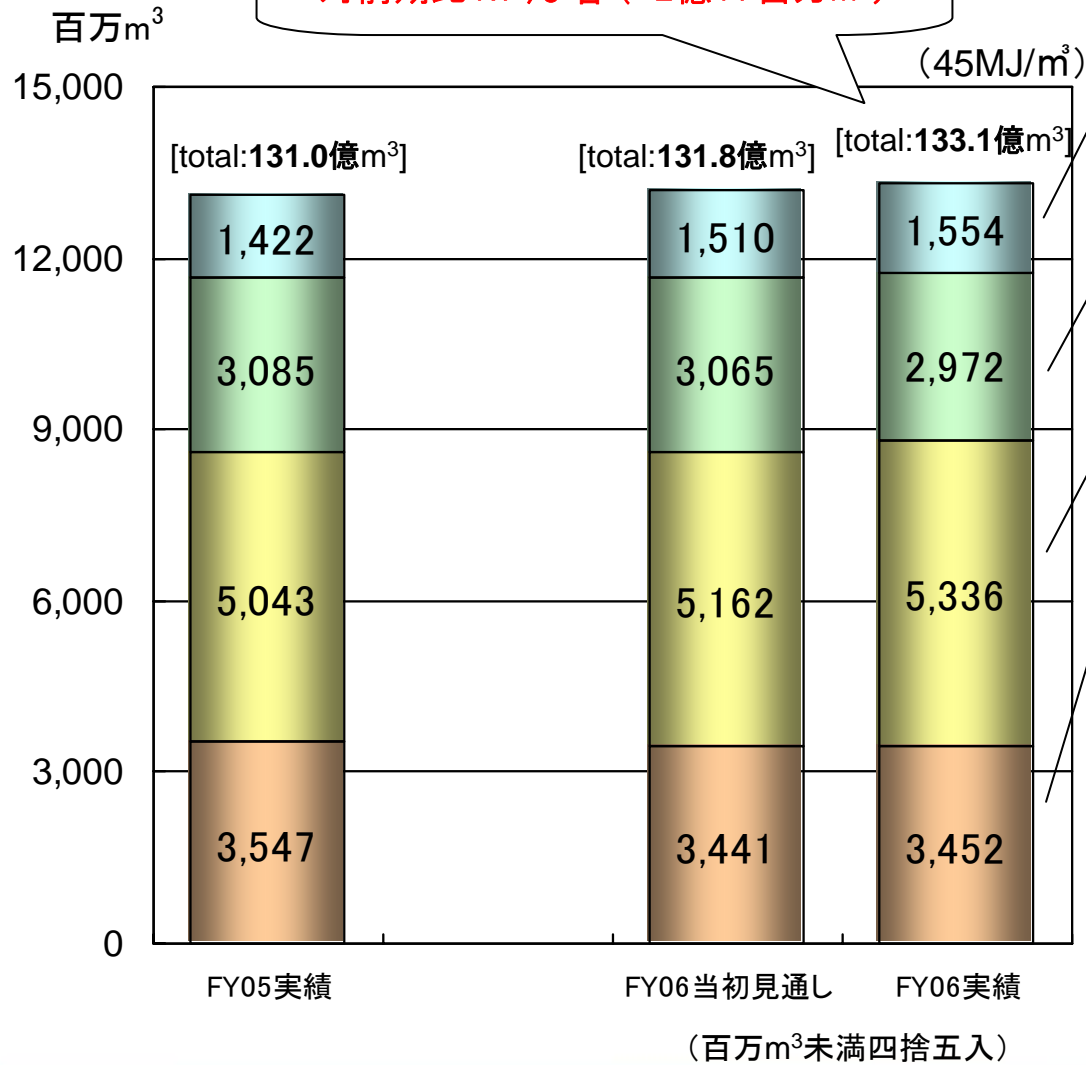
 単体経常利益 1,170億円→1,398億円 +228億円

(億円未満切捨て)

	FY05実績	当初見通し	FY06実績	対FY05実績	対当初見通し
売上高	12,665	13,700	13,769	+1,104(+8.7%)	+69(+0.5%)
営業利益	1,123	1,340	1,623	+500(+44.5%)	+283(+21.1%)
経常利益	986	1,260	1,560	+574(+58.1%)	+300(+23.8%)
当期純利益	621	820	1,006	+385(+62.1%)	+186(+22.8%)
原油(\$/bbl)	55.81	62.50	63.45	+7.64	+0.95
為替(円/\$)	113.32	120.00	116.97	+3.65	-3.03
気温(°C)	16.2	16.9	16.8	+0.6	-0.1

ガス販売量実績(連結)

対前期比1.7%増 (+2億17百万m³)



<FY05実績→FY06実績 増減要因>

卸供給 +9.3% (+133百万m³)

- ・供給先事業者エリア内の新規および既存お客さまの順調な稼働

商業用その他 -3.7% (-113百万m³)

- ・上期の低気温、暖冬による空調需要の減

工業用 +5.8% (+293百万m³)

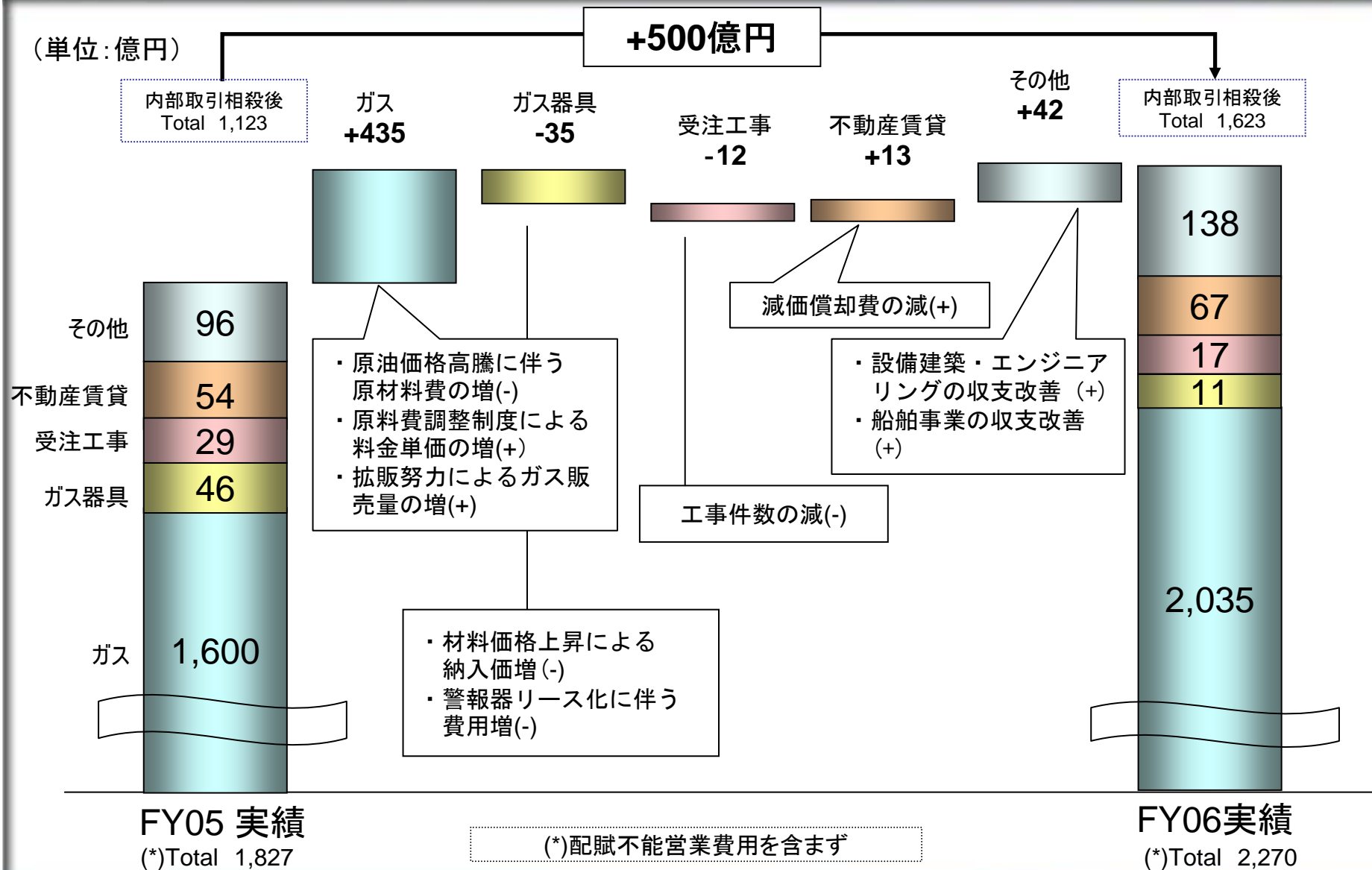
- ・発電専用向けお客さまの新規稼働
- ・既存および新規お客さまの順調な稼働

家庭用 -2.7% (-96百万m³)

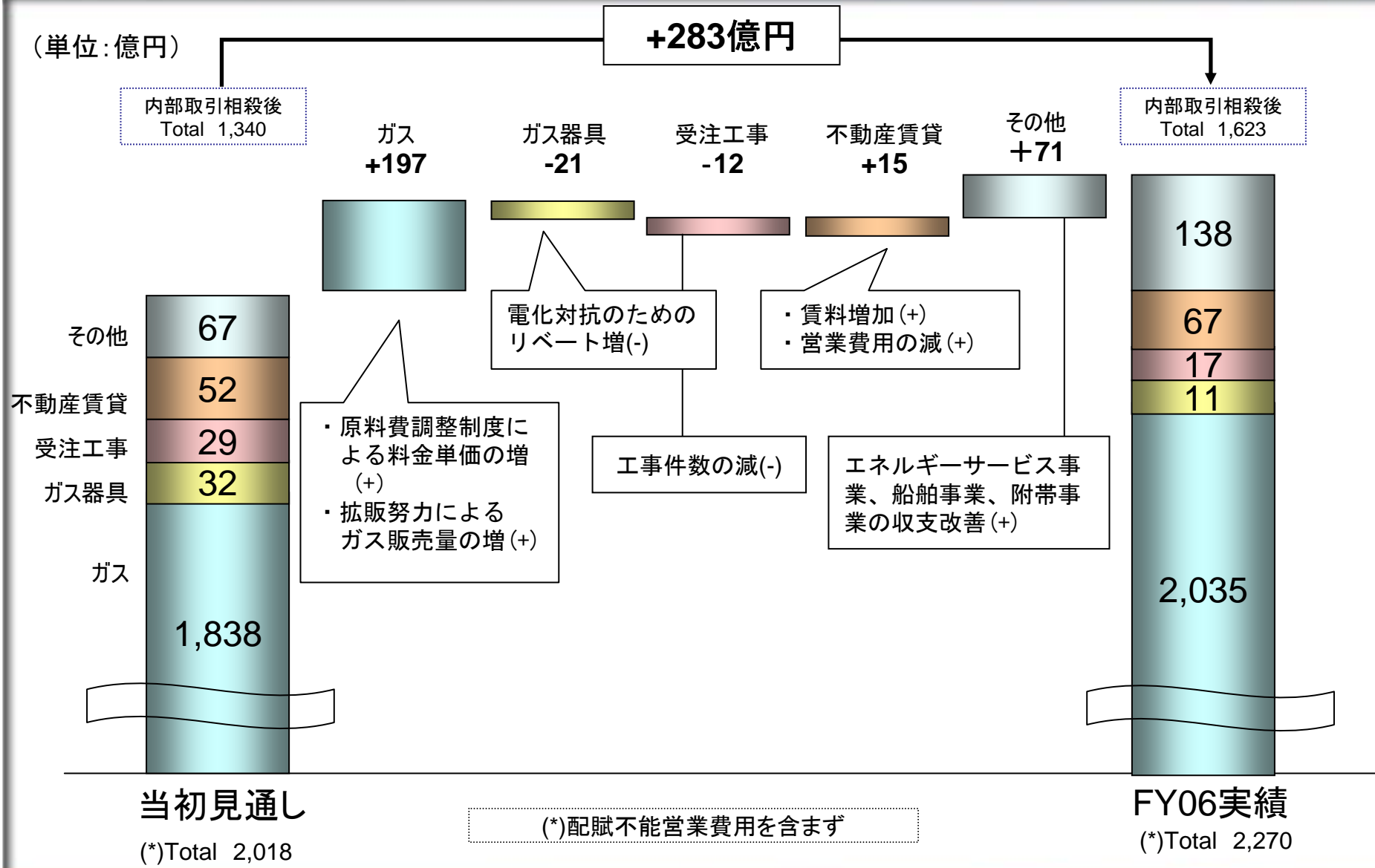
- ・上期の低気温による給湯需要増
- ・暖冬による給湯・暖房需要の減

(参考)	当初見通	FY06実績	対当初増減	
家庭用	3,441	3,452	+11	+0.3%
工業用	5,162	5,336	+174	+3.4%
商業用他	3,065	2,972	-93	-3.0%
卸供給	1,510	1,554	+44	+2.9%
合計	13,178	13,315	+137	+1.0%

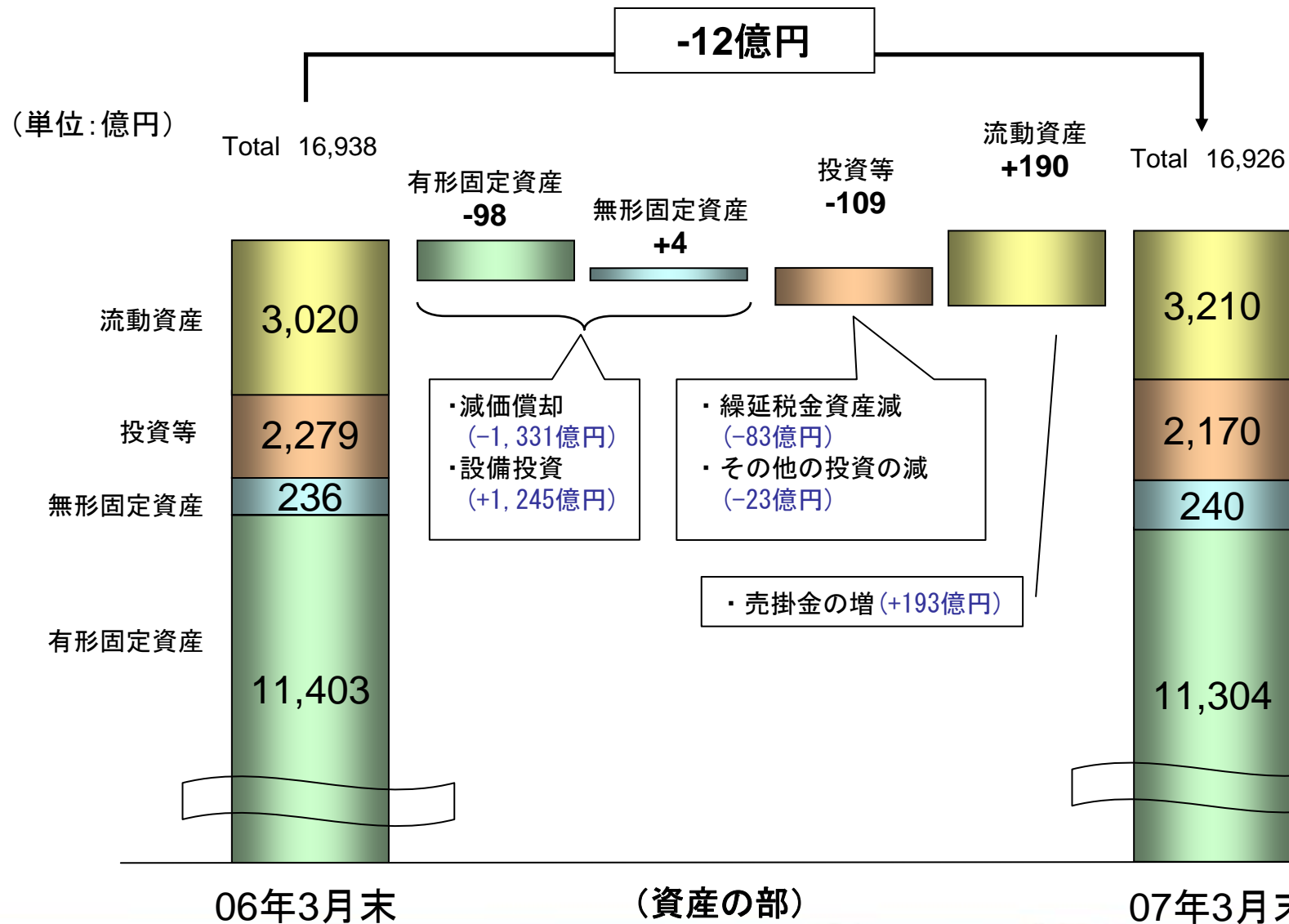
営業利益増減要因(前期比)



営業利益増減要因(当初見通し比)

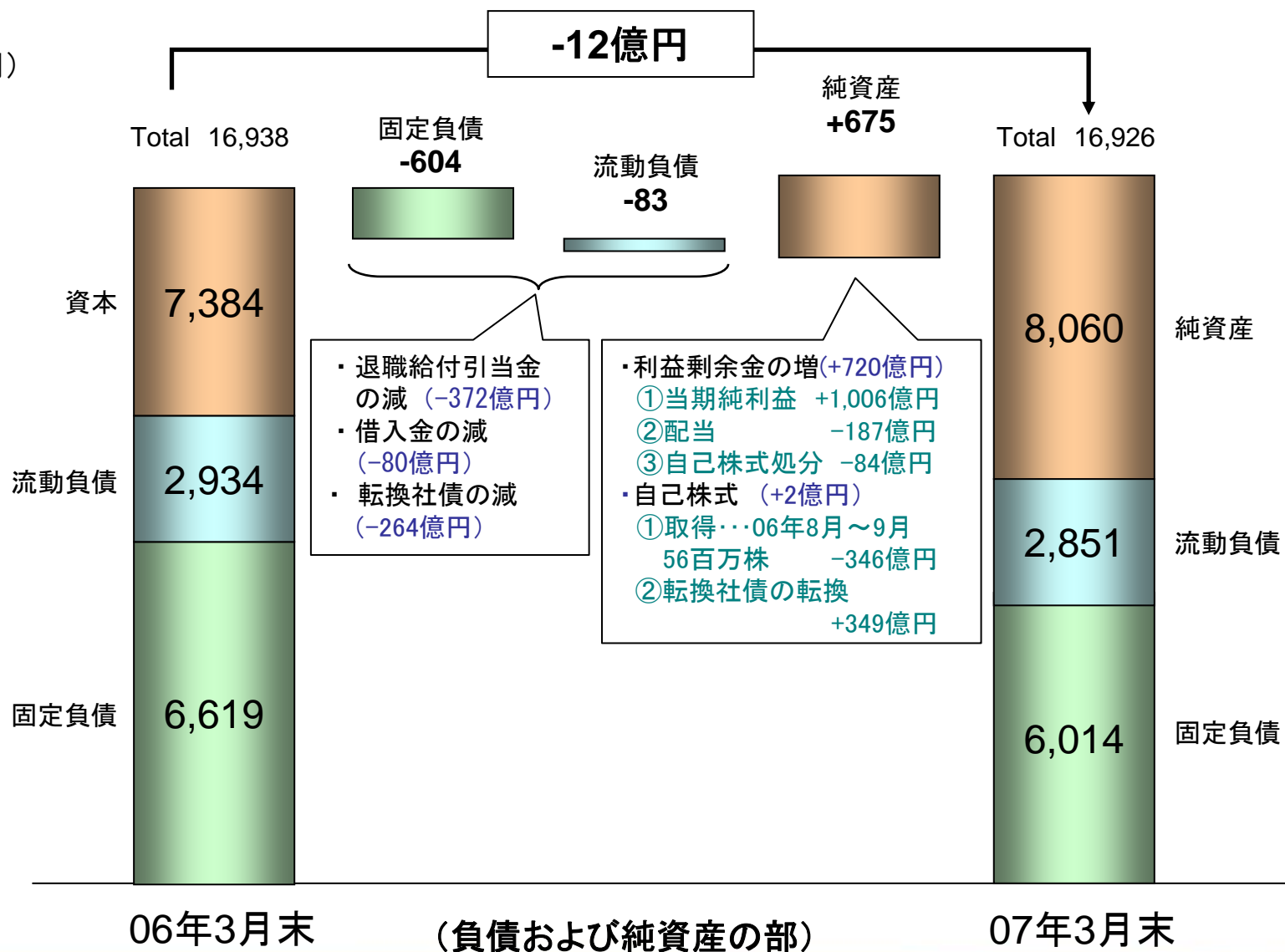


BS増減要因(資産の部)



BS増減要因(負債および純資産の部)

(単位:億円)



2006年度の株主配分について

【配当について】

- ・ 06年度から8円/株に増配予定

<06年度>
7.0円/株 → 8.0円/株

【自社株取得について】

- ・ 07年度の自社株取得予定

<07年度>
390億円（6千万株）

【総分配性向について】

- ・ 06年度の総分配性向は60.1%を予定

$$\begin{array}{rcl} \text{総分配性向} & & \\ 60.1\% & = & \frac{\text{06年度配当予定額} \quad + \quad \text{07年度自社株取得予定額}}{\text{06年度当期純利益 : 1,006億円}} \\ & & \frac{215\text{億円} \quad + \quad 390\text{億円}}{1,006\text{億円}} \end{array}$$

2007年度収支の見通し



2007年度の重点課題

中期経営計画 2年目の重点課題

- お客さまとの親密な関係づくりおよび電化攻勢への対抗
 - ・ 地域密着型営業ならびにお客さまサービス体制の再構築
 - ・ 地域エネルギー新社構想の具現化
- LNGバリューチェーンの拡充に繋がる
上流・輸送・電力事業・エネルギーサービス事業の推進
- 製造・輸送・消費の各段階における安全対策の強化
お客さまの保安サービスの向上

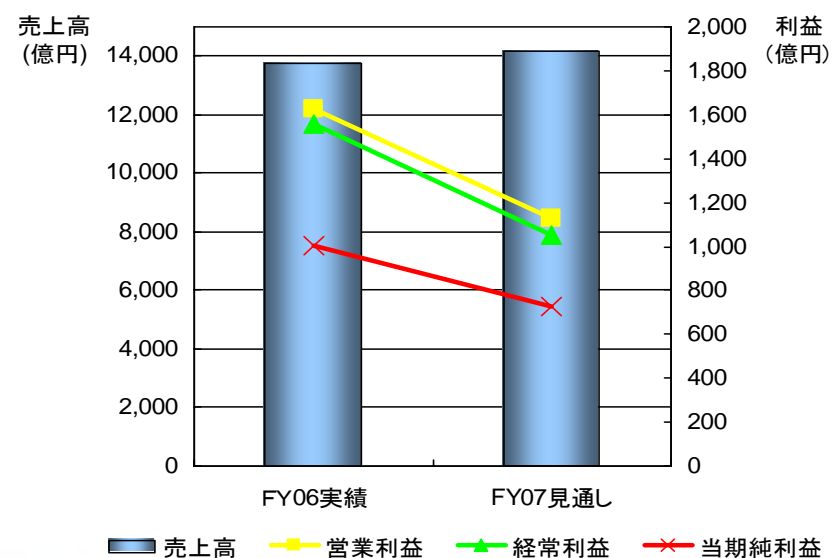
2007年度収支見通し(対前期実績)

■2007年度収支見通しのポイント

<FY06比 増収減益>

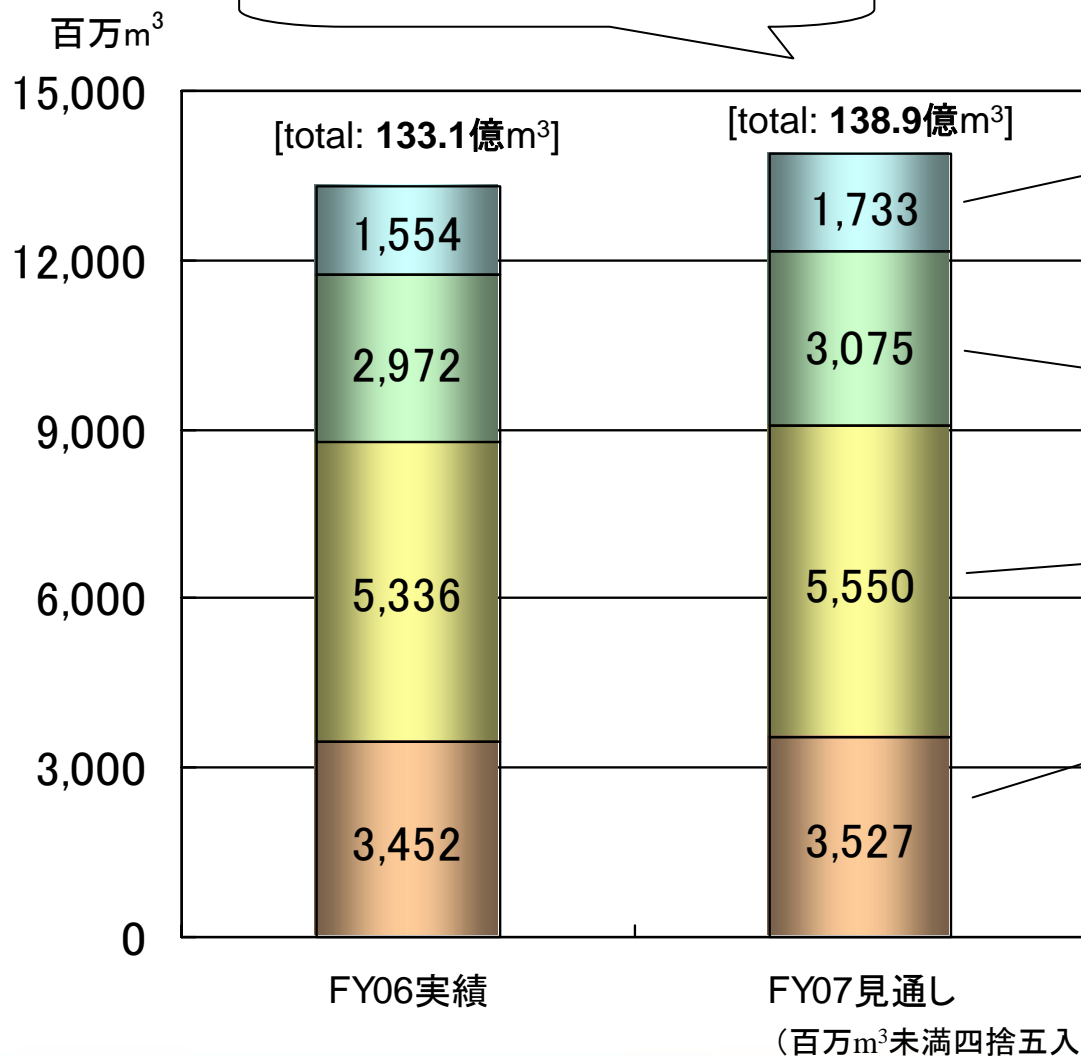
- ・ ガス販売量の増 (+)
- ・ 原料費調整制度のタイムラグ等による原料費の増 (-)
- ・ 税制改正影響による減価償却費の増 (-)
- ・ 退職手当数理計算上の差異の増による諸給与増 (-)
- ・ 政策原資の追加投入 (電化対抗・需要開発等) (-)

	FY06実績	FY07見通し	増減
売上高	13,769	14,190	+421(+3.1%)
営業利益	1,623	1,130	-493(-30.4%)
経常利益	1,560	1,050	-510(-32.7%)
当期純利益	1,006	730	-276(-27.5%)
原油(\$/bbl)	63.45	55.00	-8.45
為替(円/\$)	116.97	120.00	+3.03
気温(°C)	16.8	16.8	±0



ガス販売量見通し(連結・対前期実績)

前期比 4.3%増 (+570百万m³)



<FY06実績 →FY07見通し 増減要因>

卸供給 +11.5% (+179百万m³)

- ・新規お客さまの稼動開始および既存お客さまの順調な稼動

商業用その他 +3.4% (+102百万m³)

- ・06年気温影響分の回復による増
- ・拡販努力による増

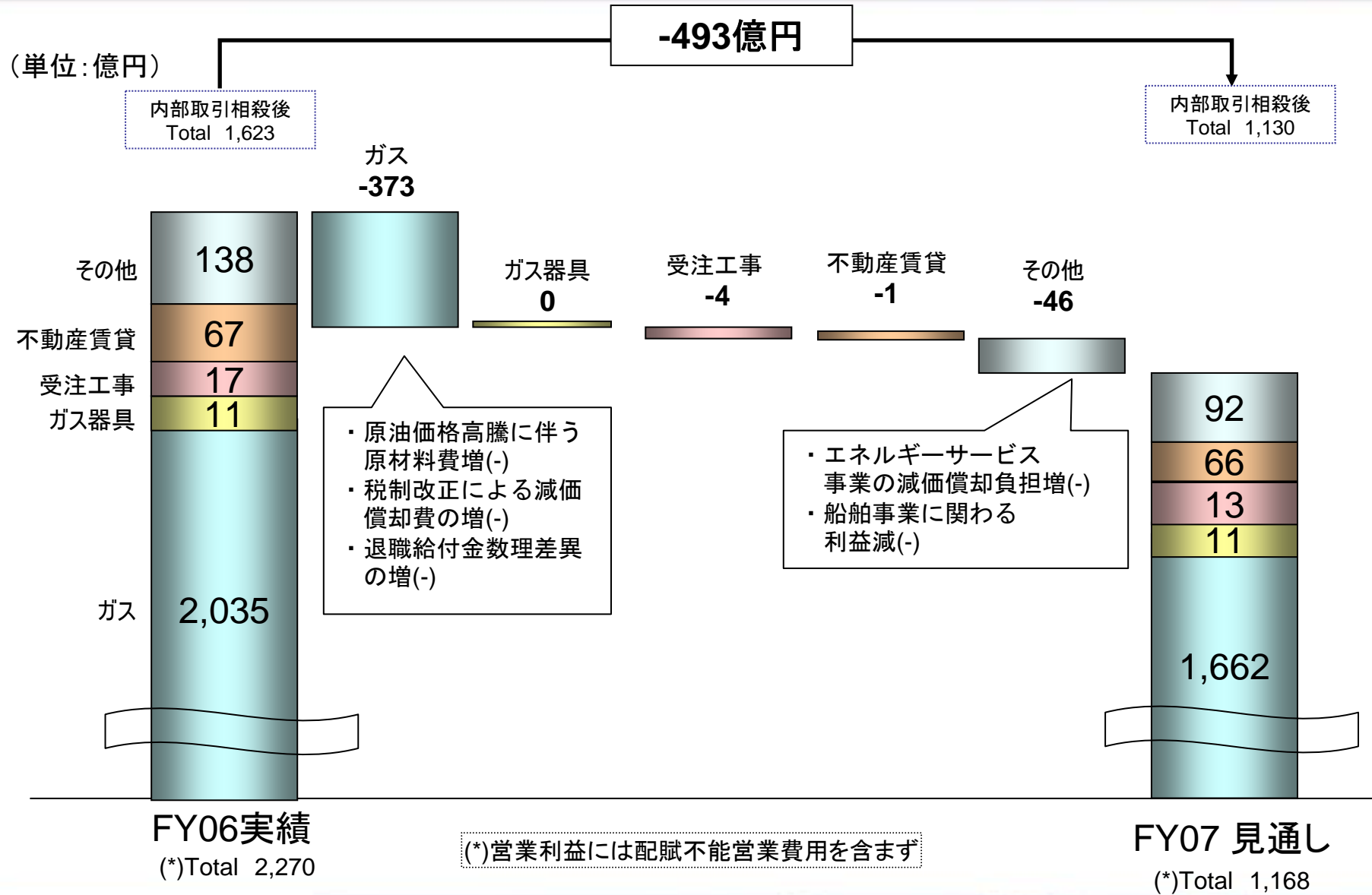
工業用 +4.0% (+213百万m³)

- ・新規お客さまの稼動開始および既存お客さまの順調な稼動

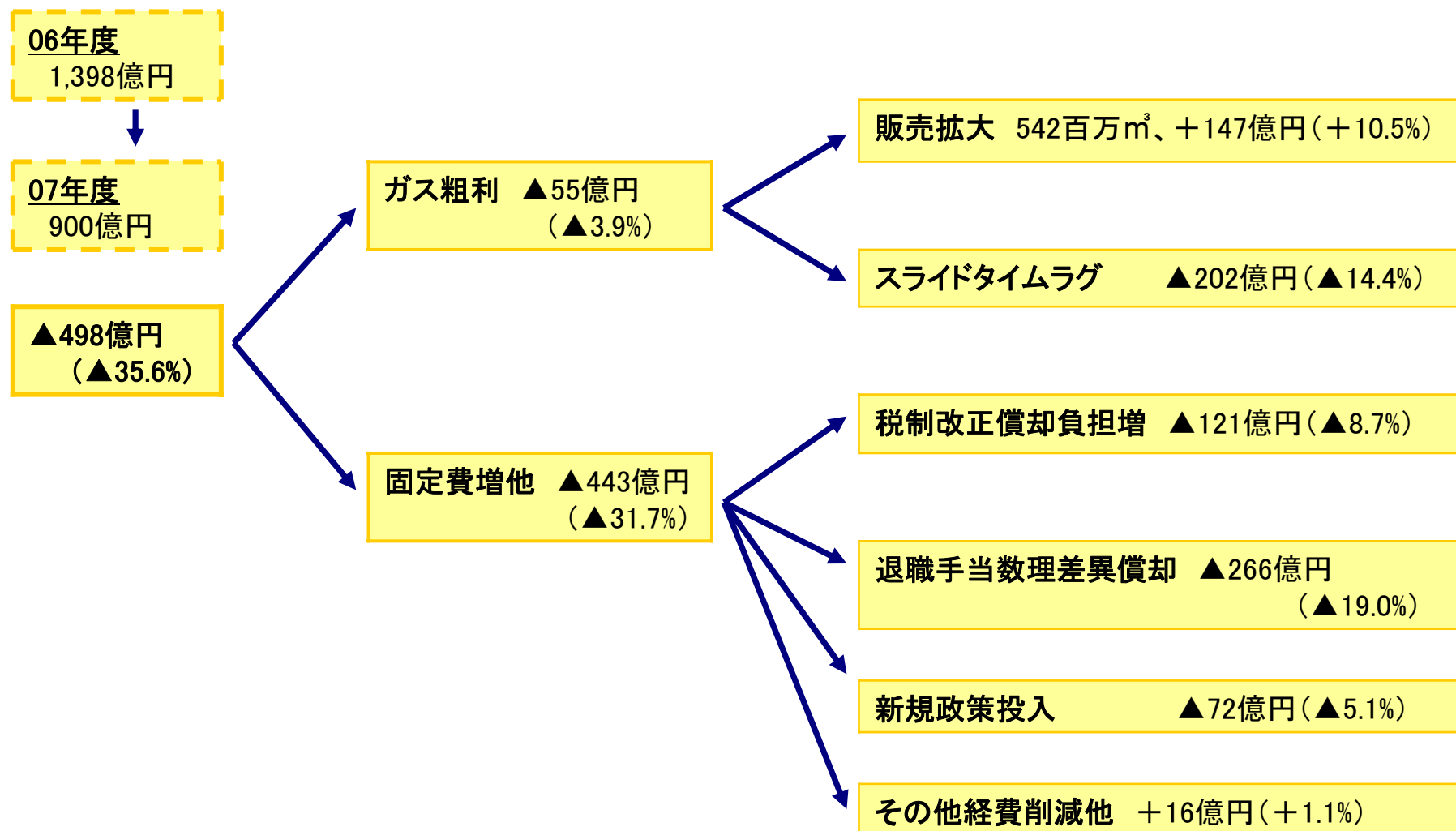
家庭用 +2.2% (+76百万m³)

- ・お客さま件数の増
- ・06年度気温影響分の回復による増

営業利益増減要因



単体 07年度経常利益 対前期減益要因分析



連結 経常利益 対中期経営計画 07年度比較

07年度 1,050億円

・スライドタイムラグ	▲130億円
・退職手当数理計算上の差異	
①年金財政再計算	▲ 97億円
②割引率差	▲ 47億円
③年金資産運用	
期待収益率:2.5%の超分	+25億円
	▲249億円

07年度補正 1,299億円

中計07年度 1,280億円

対中計差
+19億円

減価償却費 税制改正影響	▲131億円
その他	+150億円

- ・スライドを除く
 - ・ガス粗利の改善 +146億円
 - ・年金を除く人員減による諸給与の減 +78億円
 - ・電化対抗・保安確保等による諸経費増 ▲122億円
- { 単体改善+90億円
関係会社+60億円

参考資料



主要計数表 ①

(億円未満切捨て)

	FY05 実績	FY06 当初	FY06 実績	FY07 見通し	FY06実績 対 FY05実績	FY06実績 対 FY06当初	FY07見通 対 FY06実績
売上高	12,665	13,700	13,769	14,190	+1,104 (+8.7%)	+69 (+0.5%)	+421 (+3.1%)
営業利益	1,123	1,340	1,623	1,130	+500 (+44.5%)	+283 (+21.1%)	-493 (-30.4%)
経常利益	986	1,260	1,560	1,050	+574 (+58.1%)	+300 (+23.8%)	-510 (-32.7%)
当期純利益	621	820	1,006	730	+385 (+62.1%)	+186 (+22.7%)	-276 (-27.5%)
EPS(円)	23.48	30.46	37.50	26.91	+14.02	+7.04	-10.59
TEP	229	378	538	220	+309	+160	-318
ガス販売量 (百万m ³ ,45MJ/m ³)	13,098	13,177	13,315	13,885	+217 (+1.7%)	+138 (+1.0%)	+570 (+4.3%)
原油(\$/bbl)	55.81	62.50	63.45	55.00	+7.64	+0.95	-8.45
為替(円/US\$)	113.32	120.00	116.97	120.00	+3.65	-3.03	+3.03
気温(°C)	16.2	16.9	16.8	16.8	+0.6	+0.1	±0.0

主要計数表 ②

(億円未満切捨て)

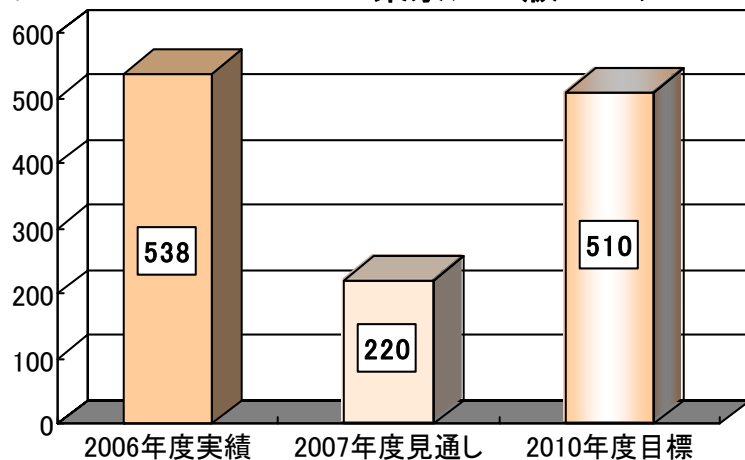
	FY05 実績	FY06 当初	FY06 実績	FY07 見通し	FY06実績 対 FY05実績	FY06実績 対 FY06当初	FY07見通し 対 FY06実績
総資産(a)	16,938	16,970	16,926	17,472	-12	-44	+546
株主資本(b)	7,282	7,660	7,951	8,101	+669	+291	+150
株主資本比率(b)/(a)	43.0%	45.1%	47.0%	46.4%	+4.0%	+1.9%	-0.6%
有利子負債残高	5,599	5,700	5,254	5,853	-345	-446	+599
営業キャッシュフロー (d)+(e)	1,984	2,180	2,338	2,179	+354 (+17.8%)	+158 (+7.3%)	-159 (-6.8%)
当期純利益(d)	621	820	1,006	730	+385 (+62.1%)	+186 (+22.8%)	-276 (-27.5%)
減価償却(e)	1,363	1,360	1,331	1,449	-32	-29	+118
設備投資	1,194	1,430	1,245	1,390	+51	-185	+145
ROA : (c) / (a)	3.7%	4.8%	5.9%	4.3%	+2.2%	+1.1%	-1.6%
ROE: (c) / (b)	9.0%	11.0%	13.2%	9.1%	+4.2%	+2.2%	-4.1%

(注) ROA=当期純利益／総資産(期首・期末平均), ROE=当期純利益／株主資本(期首・期末平均)
 EPSの分母は期中平均株数
 営業キャッシュフロー=当期純利益+減価償却費(長期前払費用償却費含む)

主要経営目標

<TEP (Tokyo Gas Economic Profit)
=東京ガス版EVA>

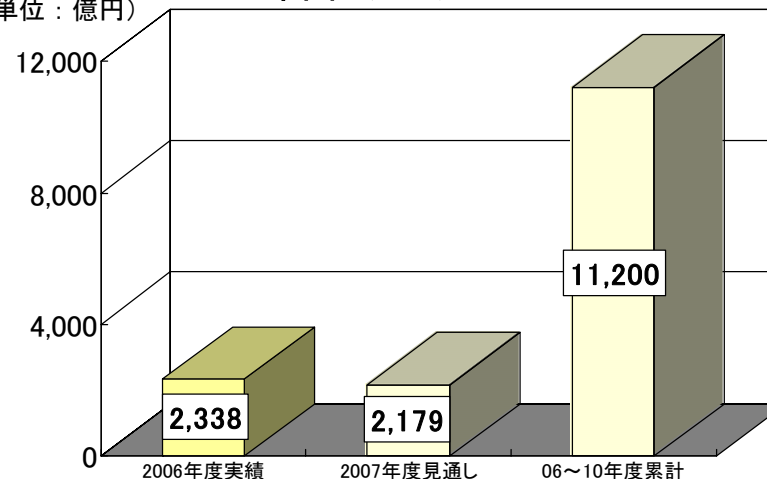
(単位：億円)



■TEP=税引後・利払前利益-資本コスト (投下資本×WACC)
・WACC FY06実績:3.8% FY07見通し3.8% FY10目標:3.8%

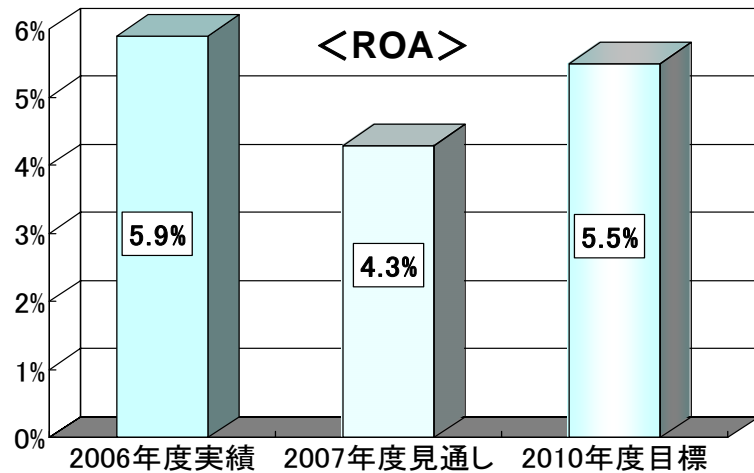
<営業キャッシュフロー>

(単位：億円)



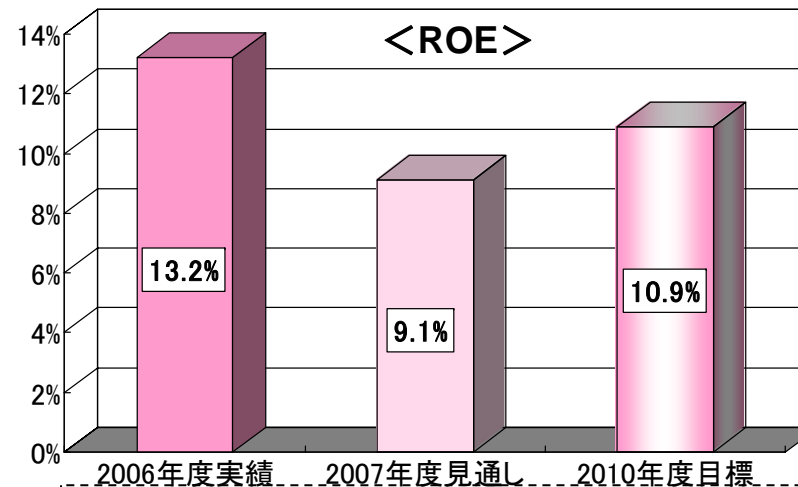
■営業CF=当期純利益+減価償却費

<ROA>



■ROA=当期純利益/総資本(期首・期末平均)

<ROE>



■ROE=当期純利益/株主資本(期首・期末平均)